

もう通りましたか？西海岸道路



01 西洲

那覇方面から臨港道路浦添線へ入ると海を間近に感じながらドライブやウォーキングを楽しむことができます。



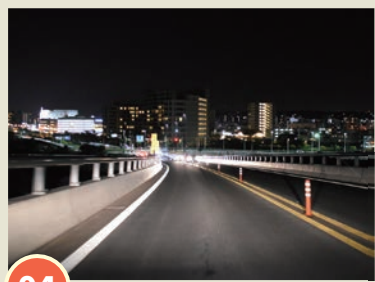
02 城間

国道58号からカーミージーへと続く県道浦添西原線(港川道路)



03 サンエーパルコ(建設中)

2019 年夏開業予定のサンエーパルコ。着々と建設が進んでいる様子がわかります。



04 宜野湾市宇地泊

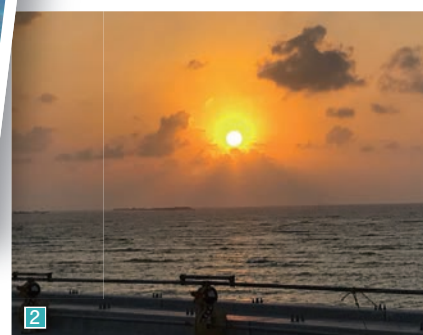
夜間、浦添北道路から宜野湾市方面へ向かうときれいな夜景が見えてきます。

西海岸道路を歩いてみると、サンゴ礁に囲まれたおだやかな海が、太陽の光によって様々な色と輝きを見せ、少し足を踏み入れると多くの生き物が生息していることがわかります。西海岸道路が開通したことにより私たちの目の前に広がった浦添の海。今月は新しい顔となる西海岸道路とそこに広がる海を未来へつなげる取り組みを紹介します。



1 (写真提供：写真事務所・水空工房 今泉 真也)

1 太陽の光によって輝く西海岸の海 2 西海岸から見える夕日 3 橋には西海岸のシンボル「カーミージー」の名前がつけられました 4 開通前の臨港道路浦添線 5 3月18日に行われた開通式



2



3



4



5

道路開通後

国道58号の交通量は変わった？

国道58号の浦添市港川地点では、西海岸道路開通前の3月12日(月)午前7～9時の間と開通後の3月19日(月)の同時時間帯を比較すると、北向け車線では250台減の4282台、南向け車線では47台減の3188台でした。(沖縄県警調べ)



交通アクセスが向上し、今後の渋滞緩和へ期待

浦添市内の国道58号は、朝夕の通勤・通学時間帯は大変混雑し、時間のロスも大きく、排気ガスによる環境の悪化も懸念されていました。今後は、臨港道路浦添線や浦添北道路、港川道路の開通により、宜野湾市以北を目的とする車両は西海岸道路を、浦添市内を目的とする車両は国道58号を通るなど、移動する道路が分散され渋滞緩和が見込まれます。また、様々な公共施設と那覇空港との移動時間を短縮することにも、那覇港から沖縄本島中北部への物流機能が強化されつつあります。

にぎわいを見せる西海岸
注目高まる浦添市

3月11日には開通イベント「夢のかけしりレーマラソン&ウォーク」が行われ、市内外から約4300人が参加し、多くの人が浦添の海の美しさに魅了されました。今後はこの海を活用した観光振興にも期待が高まっています。

また、2019年夏開業予定のサンエーパルコ誕生により、市民のみならず多くの観光客が足を運ぶ場所へと変わることが予想され注目が高まっています。

